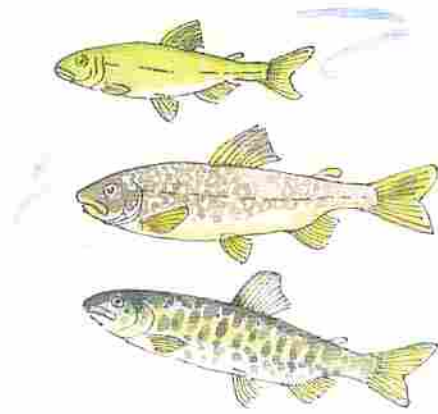


⑤ 魚をそだてる

青梅市の中には、多摩川のほかに、成木川、黒沢川、かすみ川など、大小いろいろな川が流れています。そこには、昔はたくさんの魚が住んでいました。

しかし、30年ほど前から魚のしゅるいや数がへってきてしまいました。



黒沢川の大そうじ



ヤマメの放流

そのわけは、住たくや工場から流されるよごれた水が、川に流れこんできたり、川にゴミをすてたりしてきたためです。

アユ、イワナ、ヤマメなどの魚は、水のきれいな川にしか住むことができません。そこで、川の近くに住んでいる市民の中から、川をきれいにして魚の住める川をとりもどそうという運動がはじまりました。

また、青梅市内の小学校では奥多摩町の水産試験場からヤマメのたまごをもらい、学校や家で育てて川に放流する「ヤマメの里親教室」に参加している学校もあります。